

つば×ともモデルエピソードアワード2026を開催

— 「共家事」^{ともかじ}「共育て」^{ともそだ}のヒントとなる取り組みを募集します—

燕市では、家事や育児の負担が誰か一人に偏らない社会の実現を目指し、家族や職場、地域全体で支え合う「共家事」「共育て」の取り組みを推進するため、昨年度に続き 2 回目となる「つば×ともモデルエピソードアワード 2026」を開催します。

家庭や職場、地域での取り組みを募集し、委員会選考や市民による一般投票を経て、多くの方から支持を集めたエピソードを受賞作として決定します。受賞者には副賞として 2 万円相当の燕市製品を贈呈します。

【つば×ともモデルエピソードアワード 2026】

1. 募集内容

実際に行っている「共家事」「共育て」の取り組みを各部門、テーマで募集

部門	テーマ
家庭	料理、洗濯、掃除
職場	福利厚生、制度(育児短時間勤務制度、フレックスタイム、週休3日制導入など)
地域	見守り活動、イベント(地域の祭り、クリーン活動、読み聞かせイベントなど)

2. 応募期間：6月25日(木)から7月31日(金)

3. 応募資格：・市内在住、在勤または在学の人
・燕市内で実践している取り組みであること。

4. 応募方法：応募フォームからご応募ください。



▲詳細はこちら
(市ホームページ)

5. 応募内容：①応募者情報(ペンネーム可) ②応募部門・テーマ ③エピソードの詳細
④関連写真※任意

6. 選考：(1次) 選考委員会(燕市男女共同参画推進審議会委員)により選考
(2次) 1次選考通過作品による一般投票

7. 結果発表(受賞作決定)および表彰式
：11月(予定) ※表彰式会場未定

8. 副賞：受賞作応募者には燕市製品(2万円相当)を贈呈します。

9. 受賞作応募者以外の応募特典

応募者の中から抽選で「共家事」「共育て」に関連した景品を
プレゼントします。



本件についてのお問い合わせ先
企画財政部 地域振興課：小黒
電話：0256-77-8361 (直通)